

“平成”から“令和”へ新時代が始まりました。
これからも安全衛生向上委員会は『安全は安心の第一歩』をスローガンに
安全活動を続けて参ります！

プロに聞いてみました！

～ベテランフォークオペレーター編～

令和、最初の記事はこちら！ベテランフォークオペレーター2名に「安全」に関する質問に答えていただきました。

Q1：フォークリフトを運転する上で、気をつけていることは何ですか？

自信過剰にならないこと。

速度、バランス。



Q2：フォークリフトを運転していて、ヒヤリハットした事は何ですか？

予測がつかない人の飛び出し。

人の飛び出し、強風、ぶら下がっているモーター

Q3：フォークリフト初心者が一番気をつけることは何だと思いますか？

運転することがやっとなので、安全確認の怠りを気をつける。

安全確認、スピード、急旋回を気をつける。



Q4：日本ステージの部材で運びづらいものはありますか？それは何ですか？

特にないですが、強いて言えば長スロープ。

特にない。

Q5：Q4の部材はどうすれば運びやすくなると思いますか？

長スロープの上に物が乗っている場合があり、バランスが悪いので危険。

—



勾田弘志さん



井上晃治さん



Q6：フォークリフトを運転している時に、困った出来事がありますか？

全ての道具さんなんですが、ラッシングなどを中途半端に外して。ほか放置していることも。(ラッシングが巻き込んで転倒する。)

電気フォークリフト：積み込み・荷降ろし時に前が見えない、爪が太い。

Q7：こうすればもっと安全に運転しやすくなる、と思うことはありますか？

オペレーターを無理に焦らすことが事故につながる。その人にあった指示が必要だ。

フォーク導線をきちん設定。



Q8：フォークリフトの事故はどうすれば減ると思いますか？

指導者が日々注意していく事とオペ勉強会などを年に何回かすることが重要。事故は急に減るものではないと思うので日々の積み重ねが大切。

焦らない、荷降ろし時に爪先を見てもらう人を付ける。

Q9：フォークリフトの運転で一番難しい動作、作業は何ですか？

山留めなどの長尺ものの移動と狭いところでの旋回。

間口より長い物を入れる時。(搬入・搬出時)

Q10：今後、このようになってほしいと思う事はありますか？

会場内のフォーク導線、物の散乱、人払いなどの作業員一人一人の意識が欲しい。特に、撤去時にオペを焦らさないほうがいい。

煽らないで欲しい。



10の質問に答えていただきました。ご協力ありがとうございました。プロの方だからこそその貴重なご意見で今後の現場に於いて注意すべき事、改善すべき事も参考になります。今後とも現場の『安全』にお力添えのほど、宜しくお願い致します。

AED講習会

定期受講が重要！
4月19日(金)
@東大阪事業所

今年もAED講習会の季節がやって参りました。本当に1年経つのは早いものです。大阪には4名の新入社員が仲間に加わり、今回の講習の感想を聞いてみました！

運転免許取得以来のAED講習でした。手順やポイントなど忘れていた部分もあり繰り返し学ぶことが大切だと感じました。また、長時間心肺蘇生を続ける大変さを痛感しました。この講習が無駄にならないようこれから過ごしたいです。

木本さん



救命処置は人の命を救うとても大切な行動です。しかし講習の際限界まで救命処置を施してみようと思いましたが、私は1分も持ちませんでした。もしAEDを使う状況になったら、すぐ周りの人に助けを求め自分の出来ることをしようと講習を通して思いました。

石橋さん



AED講習会の中で学ぶ、心肺蘇生法と胸骨圧迫は身につけることで、咄嗟の行動へと移せるようになります。定期的な受講の大切さを改めて感じる事ができましたね。

神戸ワールドの事故多発マップが新しくなりました



皆様ご存知かと思いますが、神戸ワールド記念ホールの搬入出に関するレギュレーションが大幅に変わりました。それに伴って、ホールの承認を得て、南搬入口シャッター内に掲示している安全マップの内容を改新しました。現場に入られた際には、是非ご確認いただき、安全に搬入出作業を行ってください。宜しくお願いいたします。

SNは日本ステージのHPに掲載中！
QRコードから読み取って、是非アクセスしてみてください！

